

ドライバー安全教育システム

グッドラーニング！
初任運転者講習

簡単受講ガイド

注意事項

- 本コースは、法令の定めるところによりそれぞれの講座に規定の学習時間が設けられています※
- 学習に要した時間をシステム内にて計測しており、学習時間は指導記録簿へ反映されます。
- 動画をスキップしたり早送りせずに、正しく視聴し、最後まで受講を行ってください。

※貨物自動車運送事業輸送安全規則 第10条第1項

目次

- (1) ログインについて・・・P1
- (2) 教科、科目の選択・・・P2
- (3) 講座をはじめる・・・P3～P5
- (4) 効果測定・・・P6～7
- (5) 解説をみる・・・P8～9

(1) ログイン

ログインIDとパスワードを入力し、ログインしてください。



The image shows a login interface for 'グッドラーニング!'. At the top, there is a blue square with a white icon of a person and the text 'グッドラーニング!'. Below this, there are two input fields: 'ログインID' (Login ID) and 'パスワード' (Password). Both fields contain six asterisks and are followed by '(半角)' (Half-width). A red rounded rectangle highlights these two fields. Below the fields is a blue button labeled 'ログイン' (Login). Underneath the button is a link that says 'パスワードを忘れた方はこちら' (Click here if you forgot your password). At the bottom, there are two buttons for language selection: '日本語 (Japanese)' and '英語 (English)'.

ログインID
***** (半角)

パスワード
***** (半角)

ログイン

[パスワードを忘れた方はこちら](#)

日本語 (Japanese) | 英語 (English)

(2) 教科、科目の選択

「初任運転者特別講習_2022.1.0」をクリックしてください。



教科名	科目数	教材数
初任運転者特別講習_2022.1.0	15	15



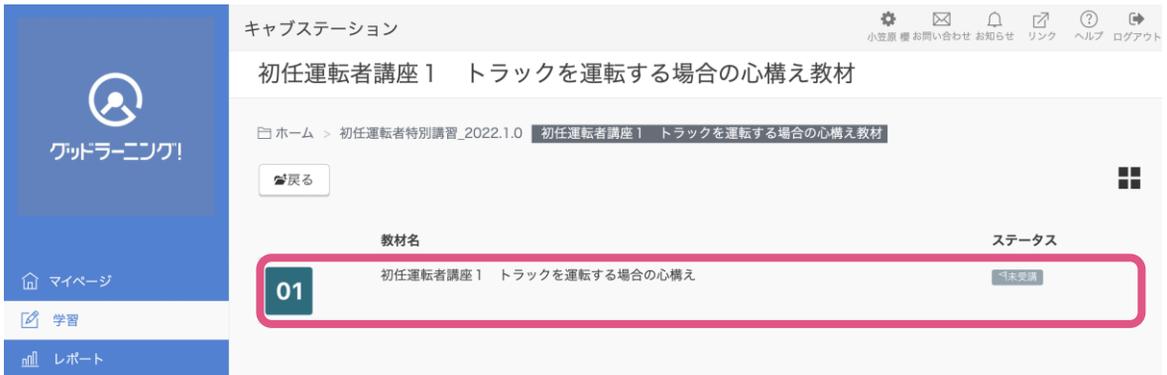
受講する科目を選んでください。
(ステータスは修了・受講中・未受講・不合格の4パターンです)



科目名	ステータス	任意	公開終了	教材数
01 初任運転者講座1 トラックを運転する場合の心構え	未受講			1
02 初任運転者講座2 トラックの運行の安全を確保するために遵守すべき基本事項	受講中			1
03 初任運転者講座3 トラックの構造上の特性	未受講			1
04 初任運転者講座4 貨物の正しい積載方法	未受講			1

(3) 講座をはじめめる

①教材名を確認し、クリックしてください。



②開始ボタンを押して受講開始します。



• 本コースは繰り返し受講できます。

→ 開始

注意事項

※学習時間をシステム内にて計測しています。

※計測した時間は指導記録簿に記載されます。

(3) 講座をはじめめる

- ③ ページをめくる、または戻るときは、
<前へ・次へ> を押してください。

講座の進め方

01 はじめに、動画教材を2本受講します。(約33分)



The image shows two video thumbnails side-by-side. Both have a play button icon in the bottom-left corner, which is circled in red. The left thumbnail is titled '初任運転者講座 1' and 'トラックを運転する場合の心構え ~PART 1~' with a duration of 17分. The right thumbnail is titled '初任運転者講座 1' and 'トラックを運転する場合の心構え ~PART 2~' with a duration of 16分.

左下の再生ボタンを押すと動画が開始します。



- ④  をクリックして、動画を視聴してください。



The image shows a video player interface. The video title is '初任運転者講座 1' and the subtitle is 'トラックを運転する場合の心構え ~PART 1~'. The video is currently paused, and the play button icon in the bottom-left corner is circled in pink. The video player also shows a progress bar and a volume icon.

(4) 効果測定

①効果測定テストを実施後、 をクリックしてください。

機能

解答を終了したら「全問判定」ボタンを押してください。



解答状態

Q1 運転中のストレスをためないためには、できるだけ自分の感情のおもむくままに運転する。	済	✓
Q2 安全管理の観点から、運転席周りの整理整頓は重要である。	済	✓
Q3 酒酔い運転、酒気帯び運転は、たとえ事故を起こさなかった場合でも、懲役や罰金の刑事処分の対象となり、免許取消しや停止の行政…	済	✓
Q4 「笑顔と明るい声で、相手の目を見て自分からあいさつする」ことがあいさつの基本です。	済	✓
Q5 歩行者や一般の乗用車から見ると、車体の大きいトラックが近くを走っているだけで恐怖を感じる場合がある。	済	✓
Q6 エコドライブのためには、車をゆっくり発進させるように心がけることが大切であり、そのためにはできるだけシフトアップのタイミ…	済	✓
Q7 事業用トラックによる交通事故件数のうちの約半数は、出会い頭の衝突事故である。	済	✓
Q8 トラックドライバーは自分の所属する会社を代表してお客様や荷主と接している。	済	✓
Q9 経済速度を保って走行するために、積極的に車線変更を繰り返した。	済	✓
Q10 事業用トラックドライバーは運転のプロであり、高度な運転技術を身につけているのでほとんど事故を起こさない。	済	✓
Q11 トラックドライバーはほとんどの時間を会社の外で過ごしているため、社内の人間関係に気を配る必要はない。	済	✓
Q12 毎日同じルートを運行しているため、何も不安なく走行できる。	済	✓
Q13 漫然運転は、仕事に不慣れで未熟なドライバーが一番起こしやすい違反である。	済	✓

31 / 31

◀ 前へ



(4) 効果測定

②受講を終了するときは、必ず **学習終了** を押してください。

前の教材へ 次の教材へ >

学習終了

ブラウザを直接閉じずに、必ず「学習終了」を押してください

機能

合格 60点 (最大:100)

合格です。次の講座に進んでください。

再実施

解答状態

Q1 運転中のストレスをためないためには、できるだけ自分の感情のおもむくままに運転する。	○
Q2 安全管理の観点から、運転席周りの整理整頓は重要である。	○
Q3 酒酔い運転、酒気帯び運転は、たとえ事故を起こさなかった場合でも、懲役や罰金の刑事処分の対象となり、免許取消しや停止の行政…	×
Q4 「笑顔と明るい声で、相手の目を見て自分からあいさつする」ことがあいさつの基本です。	○
Q5 歩行者や一般の乗用車から見ると、車体の大きいトラックが近くを走っているだけで恐怖を感じる場合がある。	×
Q6 エコドライブのためには、車をゆっくり発進させるように心がけることが大切であり、そのためにはできるだけシフトアップのタイミ…	×
Q7 事業用トラックによる交通事故件数のうちの約半数は、出会い頭の衝突事故である。	○
Q8 トラックドライバーは自分の所属する会社を代表してお客様や荷主と接している。	○
Q9 経済法度を保つためには、運賃の値上げを抑制する必要がある。	○

31 / 31 < 前へ

SMART QUTE

③もう一度受講するときは **再実施** を押してください。

注意事項

学習終了

このボタンを押さないと、
受講記録が指導記録簿に反映されません。

(5) 解説をみる

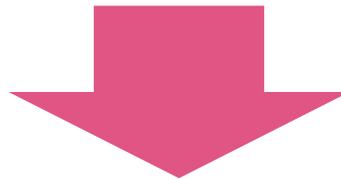
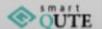
不正解だった問題をクリックすると、解説ページへ移動できます。

解答状態

Q1 運転中のストレスをためないためには、できるだけ自分の感情のおもむくままに運転する。	❏ ○
Q2 安全管理の観点から、運転席周りの整理整頓は重要である。	❏ ○
Q3 酒酔い運転、酒気帯び運転は、たとえ事故を起こさなかった場合でも、懲役や罰金の刑事処分の対象となり、免許取消しや停止の行政…	❏ ✖
Q4 「笑顔と明るい声で、相手の目を見て自分からあいさつする」ことがあいさつの基本です。	❏ ○
Q5 歩行者や一般の乗用車から見ると、車体の大きいトラックが近くを走っているだけで恐怖を感じる場合がある。	❏ ✖
Q6 エコドライブのためには、車をゆっくり発進させるように心がけることが大切であり、そのためにはできるだけシフトアップのタイミ…	❏ ✖
Q7 事業用トラックによる交通事故件数のうちの約半数は、出会い頭の衝突事故である。	❏ ○
Q8 トラックドライバーは自分の所属する会社を代表してお客様や荷主と接している。	❏ ○
Q9 経済適度を保つために行き止まりは、積極的に支線変更を繰り返す。	❏ ○

31 / 31

< 前へ



問題 3

酒酔い運転、酒気帯び運転は、たとえ事故を起こさなかった場合でも、懲役や罰金の刑事処分の対象となり、免許取消しや停止の行政処分を受ける。

- 正
 誤

解説

酒気帯び運転は「**3年以下の懲役又は50万円以下の罰金**」、酒酔い運転は「**5年以下の懲役又は100万円以下の罰金**」となります。

行政処分としては、酒気帯び運転の場合は、呼気中のアルコール濃度により違反点数13～25点、免許停止90日～免許取り消し（欠格期間2年）となり、酒酔い運転の場合は、違反点数35点、免許取り消し（欠格期間3年）となります。



操作にご不明な点等ございましたら(株)キャブステーションへご連絡ください。
電話：03 - 6880-1072（平日9:30-17:00）

サポート担当
直通：滋野 0080-5900-1064